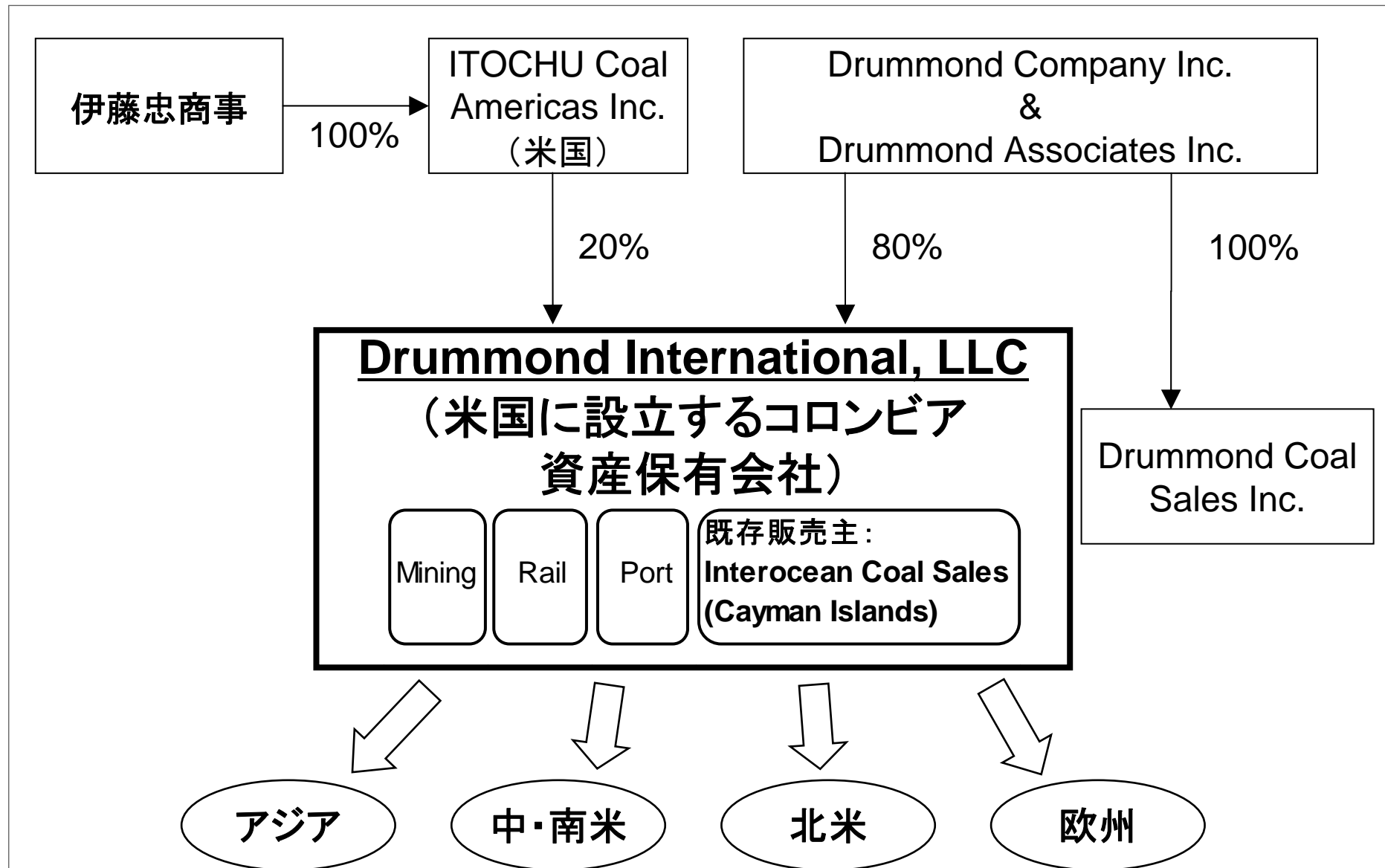


# ドラモンド社・コロンビア石炭権益 買収案件概要

2011年6月17日  
伊藤忠商事株式会社

- ✓ 投資スキーム及び投資意義
- ✓ ドラモンド社・コロンビア炭鉱の概要
- ✓ 当該炭鉱生産量と伊藤忠保有権益見通し

# 投資スキーム及び投資意義(1)



# 投資スキーム及び投資意義(2)



## 投資意義

- ✓ 既存操業炭鉱
  - ・投資実行初年度からの収益貢献、操業リスクは限定されている
  - ・既存の輸送インフラを保有している。
  - ・炭鉱・港湾の拡張計画を推進中。
- ✓ ポートフォリオ拡大
  - ・権益数量の拡大、サプライソースの分散
- ✓ その他
  - ・世界有数の輸出一般炭操業炭鉱への参画
  - ・長期安定的販売先確保済み
  - ・米国ドラモンド社との関係深化 等

## J/Vにおける伊藤忠の主な役割

- ✓ Management Drummond Internationalへの取締役・役員派遣
- ✓ Coordination 長期・短期の用船ノウハウの活用
- ✓ Buyer's Agent 日本向け独占販売代理権およびアジア市場での販売協力
- ✓ Strategic Alliance アジア・太平洋地域での戦略提携

# ドラモンド社・コロンビア炭鉱概要(1)



## 概要

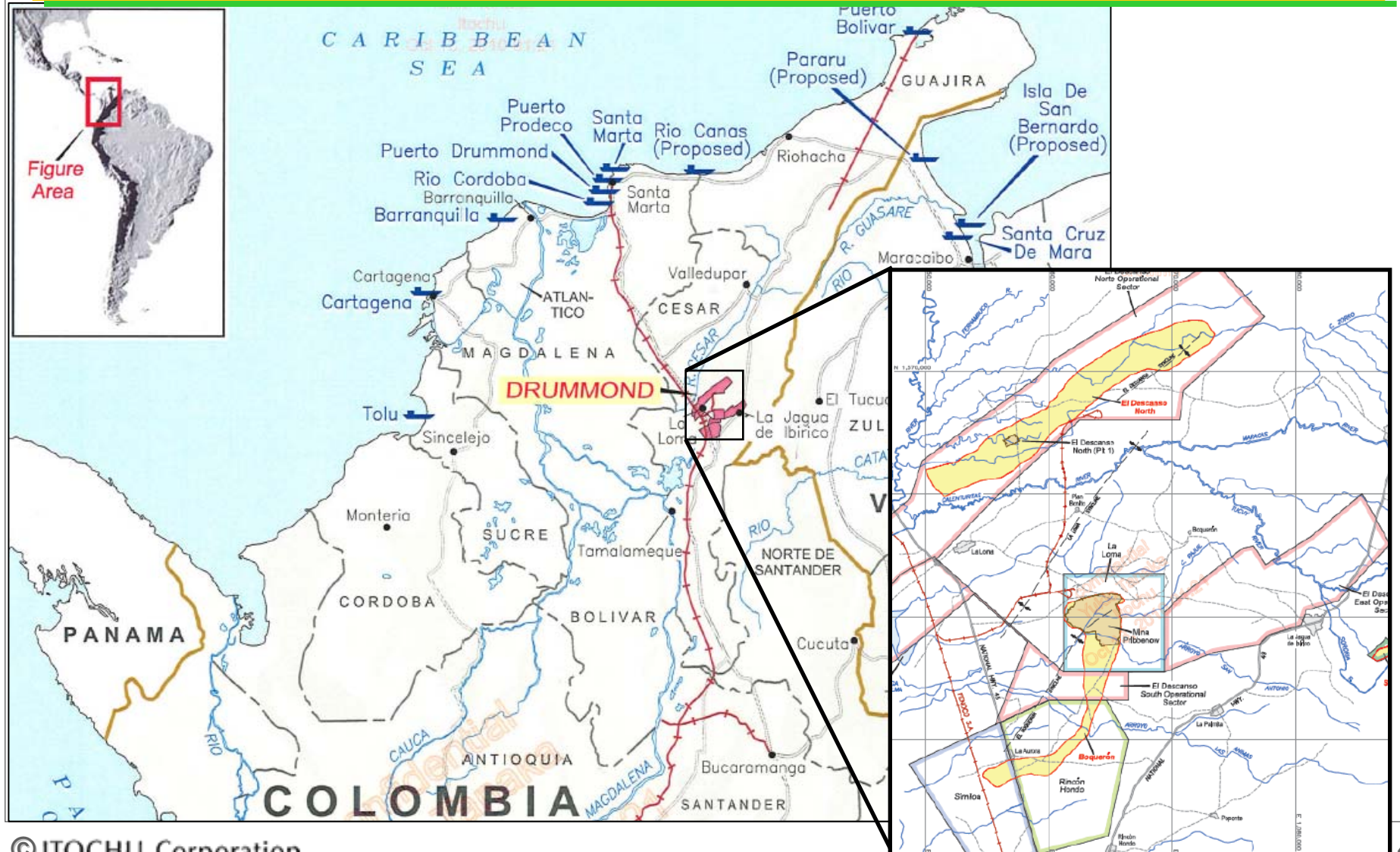
ドラモンド社コロンビア炭鉱はコロンビア共和国北部のセサル県に2露天掘鉱区、3未開発鉱区に加え、鉄道輸送会社の40.96%権益、専用港まで一貫生産・輸出をされており、その概要は以下の通り。

生産開始	1995年
生産物	高品位一般炭
推定埋蔵量	19億ト
年間販売量	2010年 25百万ト
特徴	<p>(1) 既存大規模炭鉱 輸出向け炭鉱では世界第4位の規模</p> <p>(2) 既存輸送インフラ(鉄道・港湾)を保有</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・鉄道輸送:ドラモンドグループは鉄道輸送運営するFenoco社の40.96%権益を保有。 輸送能力は56百万ト/年 → 110百万ト/年(将来) 炭鉱から積出港までの輸送距離は約193km。</li><li>・港湾施設:ドラモンド社専用Puerto Drummond港を利用 出荷能力をバース積み込み能力30百万ト → 外航船直積み込み能力35百万ト(2014年)</li></ul>

# ドラモンド社・コロンビア炭鉱概要(2)



## プロジェクト所在地



# 当該炭鉱生産量と伊藤忠保有権益(見通し)



## ドラモンド社・コロンビア炭鉱の生産量推移(見通し)

	2009	2010	2011	2012	2013	2015
全体生産量	24百万トン	25百万トン	26百万トン	31百万トン	35百万トン	35百万トン
内、伊藤忠 保有権益数量	-	-	約5.2百万トン (年間ベース)	約6.2百万トン	約7.0百万トン	約7.0百万トン

## 伊藤忠保有権益数量推移(見通し)

	2009	2010	2011	2012	2013	2015
保有権益数量	8.0百万トン	8.0百万トン	12.6百万トン	14.2百万トン	17.7百万トン	20.5百万トン
既存	8.0百万トン	8.0百万トン	7.4百万トン	8.0百万トン	8.2百万トン	8.2百万トン
コロンビア	-	-	5.2百万トン	6.2百万トン	7.0百万トン	7.0百万トン
豪州新規A	-	-	-	-	1.0百万トン	1.0百万トン
豪州新規B	-	-	-	-	1.5百万トン	1.5百万トン
その他新規	-	-	-	-	-	2.8百万トン